

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月24日（17:30～19:00）
------------------	-----	------------------------

1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	金子・豊永・山崎・北中・谷・笹岡・高岡・水野・喜多・田辺
-------------------	------	------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組みましたか？	5人	4人	1人	0人	10人

前回の改善計画

個々の情報やニーズなどの共有を今一度しっかりと把握する。

前回の改善計画に対する取組み結果

小規模会やミーティングなどで、ニーズの共有をしてサービスの支援を行っている。家族来所時や送迎時には、家族とも家庭での情報を共有出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	6	3	1	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	5	4	1	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	5	4	1	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	5	4	1	0	10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

ミーティングやカンファレンスなどでニーズの確認や把握に努めている。又家族とも情報の共有や意向などを、聞きながら支援に繋げている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

兼務職員もあり、情報の共有が出来てない所もある。申し送りなどがしっかり出来ていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ミーティング等では、しっかりと情報の共有を行い、支援に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月24日（17:30～19:00）
------------------	-----	------------------------

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	金子・豊永・山崎・北中・谷・笹岡・高岡・水野・喜多・田辺
-----------------------	------	------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	2人	5人	3人	10人

前回の改善計画

コロナと上手に向き合い、ドライブなどの外出から徐々に、増やしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

感染症の流行が時期的に流行ってくるので、リスクを考えると、なかなか外へ出掛けることを控えてしまい室内でのレクを重視してしまう。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？	4	5	1	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？	4	4	2	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができますか？	0	3	7	0	10
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	3	4	3	0	10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

室内でのレクを重視して仕舞いがちだが、楽しんで頂くように、いろいろと工夫を凝らし、行っている。また、食べる事に対しては、食べたい物を購入して提供している。調理レクも行い、作る事にも挑戦して、楽しみを増やしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

感染症の流行により、外出は少し出来ているが、頻度は少ない。外に出かけたいという利用者様の思いには、添えていないが利用者様のリスクを考えると、命の危険性がある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

職員体制や感染症の流行もあるが、時期を見て少しでも外出をしたいが、出来ない場合は、利用者様の喜ぶ事を見つけて支援に繋げていきたい。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月24日（17:30～19:00）
------------------	-----	------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	金子・豊永・山崎・北中・谷・笹岡・高岡・水野・喜多・田辺
------------	------	------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	4人	0人	0人	10人

前回の改善計画

申し送りノートなどには、変化があった場合など詳しく記載し、就業前には必ず目を通し把握する。

前回の改善計画に対する取組み結果

申し送りや申し送りノートには目を通しているが、シフト制なため、しっかりと申し送りが出来てないこともある。しかし全職員が、わかつてない職員に教えたりと、チームワークは取れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	5	3	2	0	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか？	5	4	0	1	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか？	5	4	1	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	7	2	1	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できますか？	7	2	1	0	10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

日々の変化や入浴時身体の異変に気付けるように、介護と看護師が連携し対応出来ている。少しおかしいと思ったことは、看護師に報告し早期に解決できるように、協力医とも連携し、柔軟な対応が出来ている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

シフト制なので、仕事に入る前に、しっかりと申し送りや申し送りノートを読む事が、出来ない時があり、把握できない時もあり。職員によったら、障害者の看護師もおり、排泄等に介護介入が出来ない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

日勤～遅出～夜勤としっかりと申し送りを行い、知らないことがない様にし、支援に繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和7年1月24日（17:30～19:00）
-----	------------------------

4. 地域での暮らしの支援

メンバー	金子・豊永・山崎・北中・谷・笹岡・高岡・水野・喜多・田辺
------	------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3人	6人	人	10人

前回の改善計画

地域との交流はコロナの関係で出来ていないが、出来る範囲から行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

コロナやインフルエンザ等の感染症などで外に出かける機会が少なくなっているが、自宅で生活をしている利用者様は地域資源を活用して、出来る限り住み慣れた家で生活が出来るよう支援している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	5	4	1	0	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	8	2	0	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	8	2	0	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	3	5	2	0	10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

小規模特有のサービスを使いながら、地域資源の活用を行い、出来るだけ自宅で暮らせるように支援を行っている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

イベントも少なくなり、外部でのイベントにも参加出来ていない。地域との交流は、泊りの利用者様には感染症のリスクを考えると、命の危険性が強くなるので、控えてしまう。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者様に地域資源の必要性を、職員一人一人がしっかりと把握できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月24日（17:30～19:00）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	金子・豊永・山崎・北中・谷・笛岡・高岡・水野・喜多・田辺

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	2人	2人	0人	10人

前回の改善計画

地域密着が出来ていない昨今、あつたかふれあいセンター・区長・民生委員などの協力体制を密に行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

小規模の良さは、柔軟な対応だが、どうしてもできない時は、あつたかふれあいセンターや民生委員の方々の協力を仰いでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	6	4	0	0	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	7	3	0	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	7	2	1	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？	6	3	1	0	10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

小規模のサービスの強みとして、宿泊・通い・訪問サービスを利用してその都度、ニーズに合ったサービスを随時提供している。また、小規模で賄えられない場合は、地域資源も活用し協力をお願いしている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

高齢者世帯が多くなり、介護サービスだけでは賄えない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

在宅の高齢者が家で楽しく暮らせるように、小規模のサービスや地域資源を利用し、家族の介護の軽減も行えるように支援する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和 7 年 1 月 24 日 (17:30 ~ 19:00)
-----	-----------------------------------

6. 連携・協働

メンバー	金子・豊永・山崎・北中・谷・笹岡・高岡・水野・喜多・田辺
------	------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	5人	1人	10人

前回の改善計画

コロナが落ち着いた時には、小規模なイベントを開催できればと思う。

前回の改善計画に対する取組み結果

感染症の流行になかなかイベントが出来ないが、門松作りや防災訓練、よさこい踊りなどの見物などは出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	5	2	2	1	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	4	3	2	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	5	2	1	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	5	2	2	10

得点

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

防災訓練やお正月の門松作りなど地域の方々と協力して行う事が出来ている。よさこい隊の踊りもえびすの庭で披露して頂き、利用者様一同小さな子供の踊りに、笑顔も見られた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

感染症が怖くクラスターになったらと思うと、小さなイベントの参加も躊躇する。施設内に感染症の持ち込みを危惧するので、季節によったら、外では難しい事もあるので、交流が出来ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

感染症のリスクもあるが、季節の良い時は外で出来る小規模なイベントを開催出来るようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月24日（17:30～19:00）
------------------	-----	------------------------

7. 運営	メンバー	金子・豊永・山崎・北中・谷・笹岡・高岡・水野・喜多・田辺
-------	------	------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	2人	6人	0人	10人

前回の改善計画

コロナが落ち着いた時には、管理者・ケアマネだけでなく、他の職員も地域との関係構築が出来るようにしたい。

前回の改善計画に対する取組み結果

職員不足に感染症の流行もあり、なかなか地域との構築が難しい状態だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	3	6	1	0	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	7	2	1	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	6	3	1	0	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1	6	3	0	10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

毎月一回職員会を開催し、職員の意見交換も出来ている。二か月に一回開催の運営会では区長・民生委員等の参加もあり管理者・ケアマネは交流出来ている。家族や利用者様からの意見等も運営に反映出来ている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

職員不足もあり、運営会などに職員を参加させる事が難しい。感染症が流行る時期があり地域との関係構築が難しい。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

施設に家族や地域の方が来所した時など、積極的に挨拶を行い、まずは挨拶から交流を始める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年1月24日（17:30～19:00）
------------------	-----	------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	金子・豊永・山崎・北中・谷・笹岡・高岡・水野・喜多・田辺
-----------------	------	------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	3人	6人	0人	10人

前回の改善計画

ヒヤリハットの提出が、少なくなってきたので、大きなリスクになる前に、ヒヤリハットの報告書の提出を細目に提出する。

前回の改善計画に対する取組み結果

ヒヤリハットをそんなに大きな事と認識していない為に、提出が少ない。管理者が声掛けをしてやっと出す程度。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	1	3	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	4	0	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	4	6	0	10
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	3	5	2	0	10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

研修は職場内外に参加している。またスキルアップの為、資格取得にもチャレンジしている職員もいる。新人職員はベテラン職員に教えをいただき、スキルアップを目指している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

ヒヤリハットだと思っても、その日に書かずにそのままになっている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ヒヤリハットが書きやすい様に、以前、様式を変更したのだが、再度様式やすぐに書ける状態にするように、考える。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和7年1月26日（17:30～19:00）
-----	------------------------

9. 人権・プライバシー

メンバー	金子・豊永・山崎・北中・谷・笹岡・高岡・水野・喜多・田辺
------	------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	3人	0人	10人

前回の改善計画

言葉の制止をしないように、職員全員で取り組む。

前回の改善計画に対する取組み結果

身体拘束や虐待をしないように勉強会を行っているが、どうしても「ちょっと待ってください」の言葉が、口から出てくることもあります。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	3	0	0	10
②	虐待は行われていない	7	3	0	0	10
③	プライバシーが守られている	7	3	0	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	7	3	0	0	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	3	0	0	10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

3か月に一度、身体拘束・虐待の研修を行っている。またプライバシーにも配慮を行い、利用者様に寄り添うように支援している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

どうしても業務が忙しくなった時など、「待ってください」などの言葉が出ることもあり、大きな声で返事をしてしまうこともある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者様への声掛けに、職員同士が気を付けて、お互いに注意をする。